

住宅の気密性能試験結果報告書 (P-1)

株式会社松浦建設

物件名 XXXXXXXXXX 様邸新築工事

測定日 2024年7月8日

(有)タギ建築環境コンサルタント

代表取締役 サデギアン モハマッド

氏名 SADEGHIAN MOHAMMAD TAGHI

住所 札幌市手稲区手稲本町4条4丁目2-3

メール taghi@tacon.jp

TEL & FAX 011-215-6799

携帯 090-9519-9611



住宅の気密性能試験結果【P-2】

試験日 2024年7月8日

< 依頼者様情報 >

御社名	株式会社松浦建設		
所在地	北海道	住所	〒004-0842 札幌市清田区清田2条1丁目1番34号
TEL	011-882-2045	FAX	011-882-2065

< 事業所情報 >

会社名	有限会社	タギ建築環境コンサルタント		
所在地	北海道	住所	〒006-0024 札幌市手稲区手稲本町四条四丁目2-31	
TEL	011-215-6799	FAX	011-215-6799	
事業所登録番号	1121	測定者	サデギアン・タギ	登録番号 04329-26

< 測定対象建物の概要 >

建物の名称	様邸新築工事		
所在地	札幌市北区		
竣工年月日	2024/7/8		
構造及び工法	在来木造工法		
建物の規模	地階床面積	0.00	m ²
	1階床面積	56.31	m ²
	2階床面積	56.31	m ²
	3階床面積	0.00	m ²
	延べ床面積	112.62	m ² (A)
測定対象外にした部分(空間)の名称			
同上で延べ床面積(A)に含まれる床面積	0.00	m ² (B)	
吹抜け、床下、小屋裏などの測定対象の相当床面積	C=	10.16	m ² (C)
測定対象とした建物の実質延べ床面積(S)	S=	122.78	m ² S= (A)-(B)+(C)
測定対象とした建物の外皮内容積	V1=	319	m ³ (漏気回数を求めるときに記入すること)

< 測定時の建物条件 >

	部位	方法	確認	特記事項(左欄以外の処理)
1	建物外皮にあるドア・窓	ロック(施錠)だけ	○	
2	天井・床下改め口	普通に閉めた状態	○	
3	郵便受け	普通に閉めた状態	○	
4	車庫に通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
5	基礎と床の両方を断熱している地下へ通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
6	換気レジスター	停止/テープ貼り	○	
7	台所レンジファン	シャッター閉または目張り	○	
8	換気扇・天井扇	停止/シャッター閉または目張り	○	
9	FF式以外の煙突の穴	ダンパー閉または目張り	○	
10	屋外に通じる排水管	封水または管口を目張り	○	
11	集中換気システムの給排気ダクトの屋外側出入口	テープ処理または目張り	○	
12	建物外皮の外側にある開口部	普通に開けた状態	○	
13	特記事項	・測定器設置場所:1階窓(片開き窓)		

住宅の気密性能試験結果【P-3】

試験日 2024年7月8日



コントローラ測定データ

測定方法 JIS A 2201 送風機による住宅等の気密性能試験方法 による。
流量(通気量)および圧力の測定は、定期的に校正した気密測定器を使用して行った。

測定日	2024年7月8日	データ保存時刻	10時00分	ソフトVer.	4.6.2
自動/手動	手動	圧力センサ	SENSIRION	計測平均時間[s]	10
移動平均時間[s]	5	ゼロ点平均時間[s]	10	試験方法	減圧法
整流筒内径[mm]	94	通気量補正係数	1.075	Dolphin製造番号	20230412a版

測定データ※1	測定圧力差	測定通気量	外気温度	室内温度	計測時刻	筒内風速
ファン出力 [%]	ΔP_m [Pa]	Q_m [m ³ /h]	t_o [°C]	t_i [°C]		V_d [m/s]
	29.50	11.2	38.1	20.4	22.0	9:55
	32.00	20.2	67.4	20.3	22.1	9:57
	34.00	31.5	92.8	20.4	22.2	9:59
	36.00	42.8	115.6	20.4	22.2	10:00
	37.50	51.4	129.2	20.4	22.2	10:00

総相当隙間面積 αA [cm ²]	24.5	測定時床面積 A [m ²]	122.78
隙間特性値 n [-]	1.25	測定時相当隙間面積 C 値 [cm ²]	0.20

※1. 測定データは気密測定器Dolphinによる測定時のデータをUSBメモリに書き出したもの(データ保護者:製造元EOM(株))

気密性能試験結果

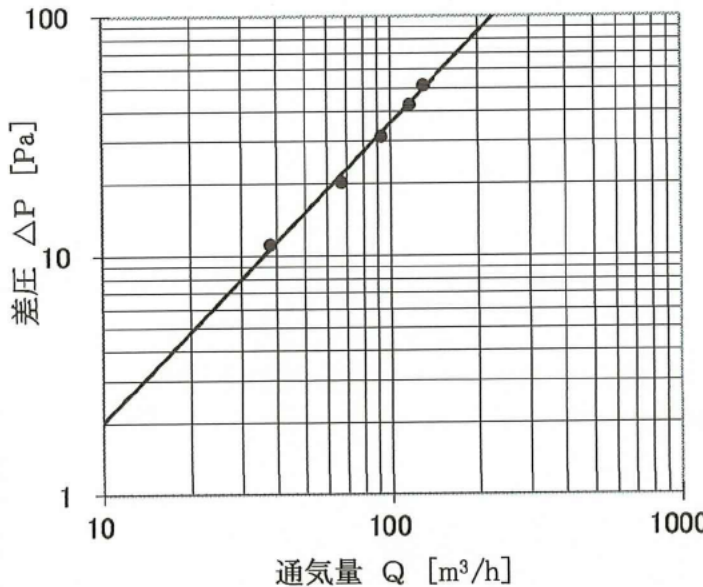
◎ 適宜網掛け部分に入力・変更してください

測定概要		試験方法	1	{1=減圧法, 2=加圧法}	
測定対象	様邸新築工事	所在地	札幌市北区		
測定時期	工事途中, 完成時, 他	完成時			
天候	晴れ	風向	南	風速 [m/s]	2
気圧[hPa]	1013.25	室温 t_i [°C]	22.1	外気温 t_o [°C]	20.4
床面積 S [m ²]	122.78	平均天井高 H [m]	2.60	室容積 $V=S \times H$ [m ³]	319.23

データ補正※2

差圧-風量グラフ

差圧 ΔP [Pa]	隙間通気量 Q [m ³ /h]
11.2	37.8
20.2	67.0
31.5	92.2
42.8	114.9
51.4	128.4
0.0	0.0
0.0	0.0
0.0	0.0
0.0	0.0
決定係数 R^2 (≥ 0.98)	温度差補正係数 K
0.993	0.994
空気密度 ρ [kg/m ³]	係数 b
1.203	0.688



隙間特性※2

気密性能※2

総相当隙間面積: $\alpha A = Q_{9.8} \times b$ [cm ²]	24.4	相当隙間面積: C 値 = $\alpha A / S$ [cm ² /m ²]	0.2
隙間特性値: n ($1 \leq n \leq 2$)	1.25	気密性能ラベリング※3	☆☆☆++
1Pa時 通気率: a [m ³ /h·Pa ^(1/n)]	5.7	(参考) 50Pa時漏気回数: ACH [回/h]	0.4
9.8Pa時 通気量: $Q_{9.8}$ [m ³ /h]	35.5	(参考) 50Pa時通気量: Q_{50Pa} [m ³ /h]	130
測定事業所・登録番号	タギ建築環境コンサルタント 1121	測定者・登録番号	サデギアン・タギ 04329-26

※2. JIS A 2201およびIBEC気密測定技能者講習テキスト「住宅の気密性能試験方法」をもとに、測定データから補正・計算した(データ保護者: EOM(株))

※3. 性能ラベリングは製造元EOM(株)によるもの。(参考:住宅省エネ基準(平成11年)気密住宅 温暖地5以下、寒冷地2以下)

☆☆☆++ : C値0.2以下(超高気密++)、☆☆☆+ : 0.5以下(超高気密+)、☆☆☆ : 1.0以下(超高気密)、☆☆ : 2以下(高気密)、☆ : 5以下(気密住宅)